



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社中山製鋼所

コード番号 5408 URL <http://www.nakayama-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 博務

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 松岡 雅啓

TEL 06-6555-3035

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	44,319	△2.4	657	27.1	382	108.9	76	—
23年3月期第1四半期	45,387	33.3	516	—	183	—	△1,404	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 209百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,871百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.59	—
23年3月期第1四半期	△10.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	214,530	59,392	18.6	309.25
23年3月期	215,322	59,209	18.5	309.85

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 39,807百万円 23年3月期 39,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,500	△3.2	△500	—	△1,500	—	△2,000	—	△15.54
通期	187,500	7.8	3,500	—	1,500	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	131,383,661 株	23年3月期	131,383,661 株
24年3月期1Q	2,660,197 株	23年3月期	2,659,921 株
24年3月期1Q	128,723,556 株	23年3月期1Q	128,729,257 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、【添付資料】2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響を受け、需要・供給の両面から経済活動が急速に縮小したあと、一部に復興に向けた回復の兆しが見られましたが、サプライチェーンの寸断や原発事故に伴う電力制約などにより、先行き不透明感が残る状況で推移しました。

このような状況の下、当社は需要に見合った生産・販売に徹するとともに、製品価格の適正化に努めてまいりましたが、当社製品の主な需要先である建設分野が依然として停滞状態にあるため中々進みませんでした。一方では電気炉材の適用拡大や鉄源多様化による安価原料の調達などに取り組んでコストの低減を図ってまいりました。また、震災の復旧への対応や被災企業の代替生産にも積極的に努めてまいりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

鉄鋼では、昨年5月に実施しました構造改革によるコークス工場の休止に伴い、コークスの売上高、経常利益とも前年同期に比べ減少しました。しかし、コークスを除く鋼材部門での経常利益は、前年同期に比べ、原燃料価格の上昇によるコストアップがありましたが、鋼材販売価格の改善、構造改革による固定費の削減をはじめ、徹底したコストダウンなどにより増益となりました。その結果、前年同期に比べ、鉄鋼全体の売上高は減少しましたが、経常利益はほぼ横這いとなりました。

その他では、化学で農薬の販売量が増加したことなどにより、売上高、経常利益とも前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高443億19百万円（前年同期比10億67百万円減）、営業利益6億57百万円（前年同期比1億40百万円増）、経常利益3億82百万円（前年同期比1億99百万円増）となりました。また、前第1四半期連結累計期間に、鉄鋼事業の構造改革に伴う特別退職金や事業構造改善費用などを計上しましたが、当第1四半期連結累計期間には該当はなく、四半期純利益76百万円（前年同期比14億80百万円増）と経常利益の改善幅を上回る増加となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、棚卸資産が増加しましたが、現金及び預金と有形固定資産が減少したことなどにより、7億91百万円減少し、2,145億30百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて、有利子負債が減少したことなどにより、9億75百万円減少し、1,551億37百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、少数株主持分が増加したことやその他有価証券評価差額金が減少したことなどにより、1億83百万円増加し593億92百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

上記（1）に記載の当第1四半期連結累計期間の経営成績を踏まえ、平成23年5月11日に公表しました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の連結業績予想について、見直しを行っております。

詳細については、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,356	13,588
受取手形及び売掛金	35,754	35,079
有価証券	65	35
商品及び製品	12,953	16,180
仕掛品	3,377	3,201
原材料及び貯蔵品	15,511	16,333
繰延税金資産	409	464
その他	2,344	2,491
貸倒引当金	519	519
流動資産合計	86,253	86,854
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,135	16,946
機械及び装置(純額)	36,062	34,877
土地	64,319	64,306
その他(純額)	1,558	1,725
有形固定資産合計	119,075	117,856
無形固定資産	979	950
投資その他の資産		
投資有価証券	7,199	6,965
繰延税金資産	34	37
その他	1,957	2,009
貸倒引当金	177	142
投資その他の資産合計	9,014	8,869
固定資産合計	129,069	127,676
資産合計	215,322	214,530
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,815	25,339
短期借入金	33,056	33,736
未払金	2,739	2,614
未払費用	1,496	1,707
未払法人税等	504	266
賞与引当金	763	388
事業構造改善引当金	161	-
その他	504	734
流動負債合計	64,041	64,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
固定負債		
長期借入金	62,088	60,570
繰延税金負債	8,506	8,364
再評価に係る繰延税金負債	11,456	11,451
退職給付引当金	3,133	3,173
役員退職慰労引当金	121	63
環境対策引当金	215	214
特別修繕引当金	3	4
事業構造改善引当金	2,083	2,083
負ののれん	3,395	3,313
その他	1,066	1,109
固定負債合計	92,071	90,351
負債合計	156,113	155,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,538	15,538
資本剰余金	10,339	10,339
利益剰余金	2,808	2,726
自己株式	597	597
株主資本合計	22,470	22,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,032	878
土地再評価差額金	16,382	16,375
その他の包括利益累計額合計	17,414	17,254
少数株主持分	19,323	19,585
純資産合計	59,209	59,392
負債純資産合計	215,322	214,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	45,387	44,319
売上原価	41,037	39,927
売上総利益	4,349	4,392
販売費及び一般管理費		
販売費	1,857	1,860
一般管理費	1,975	1,874
販売費及び一般管理費合計	3,832	3,735
営業利益	516	657
営業外収益		
受取利息	6	11
受取配当金	84	86
負ののれん償却額	82	82
不動産賃貸料	65	67
その他	63	151
営業外収益合計	302	399
営業外費用		
支払利息	352	359
その他	283	314
営業外費用合計	636	674
経常利益	183	382
特別利益		
事業構造改善引当金戻入額	-	132
固定資産売却益	70	3
特別利益合計	70	135
特別損失		
固定資産除却損	63	30
特別退職金	509	-
事業構造改善費用	479	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	178	-
特別損失合計	1,232	30
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 ()	978	487
法人税、住民税及び事業税	167	247
法人税等調整額	2	129
法人税等合計	170	117
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 ()	1,148	369
少数株主利益	256	293
四半期純利益又は四半期純損失 ()	1,404	76

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	1,148	369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	723	160
その他の包括利益合計	723	160
四半期包括利益	1,871	209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,094	77
少数株主に係る四半期包括利益	223	286

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	化学 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
外部顧客への売上高	40,926	473	139	3,846	45,387	—	45,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	86	2	120	13	222	222	—
計	41,013	476	259	3,860	45,609	222	45,387
セグメント利益又は損失() (経常利益又は経常損失())	119	27	64	94	251	68	183

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (百万円)
報告セグメント計	251
セグメント間取引消去	4
全社営業外損益(注)	63
四半期連結損益計算書の経常利益	183

(注) 全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	化学 (百万円)	計 (百万円)		
売上高							
外部顧客への売上高	39,696	508	120	3,993	44,319	—	44,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	23	102	0	183	183	—
計	39,753	531	222	3,994	44,502	183	44,319
セグメント利益又は損失（ ） (経常利益又は経常損失())	117	40	48	277	403	20	382

2．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利 益	金 額 (百万円)
報告セグメント計	403
セグメント間取引消去	3
全社営業外損益（注）	17
四半期連結損益計算書の経常利益	382

（注）全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。